

225ローダーを起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労働者 規模
1	2017	12	10~11	小型破碎ごみ分別作業後、ショベルローダーで金属ごみの排出作業をしようとしていたとき、ショベルローダーのバケット上部に乗っていた小型破碎ごみを取り除こうと、一時運転を停止して小型破碎ごみを取り除いた。再度運転を開始したとき、壁面を保護するためのコンパネ板の端の部分に手を添えていたため、壁面とショベルローダーのバケット上部との間に、左手人差し指第1関節と中指第1関節を挟まれて負傷した。	59	7	150102	1~9
2	2017	9	12~13	馬房の敷料のおが粉を取りに行った為、おが粉を積み入れる場所で、ホイールローダーに乗っていたが、バランスを崩してコンクリートの地面に落ちた。	63	1	140309	1~9
3	2017	8	10~11	荷下ろし車両待機場で車両を停車させ、車両の右前でコンテナシートを畳んでいたとき、ホイールローダーが積込みに向かう途中に、被災者の車両横に停車し、シートを畳み終わるのを待っていた。シートを畳み終えた被災者が立ち上がったときに、ホイールローダーのバケットが背中に当たり、転倒した。	53	3	150102	50~99
4	2017	6	15~16	倉庫入り口付近にて、麦が入っているフレコン（重さ約1t）をトラックへ積み込む作業中、フレコンを吊り上げるため、ショベルローダーのフォーク先端部分に取り付けていたロープを、フレコンの吊りベルトにくぐらせ、フォーク先端に掛けようとした際、先にショベルローダーが吊り上げてしまい、被災者が持っていたロープが引っぱられ、ロープと吊りベルトの間に被	67	7	50101	10~29

				災者の左手親指が挟まれて受傷した。				
5	2017	5	9~ 10	リサイクル工場にて、ショベルローダーを操作後、車両から降りようとしたところ足を踏み外してしまい、滑り落ちて地面に左腕を強打した。	19	1	80209	10 ~ 29
6	2017	5	13~ 14	砕石プラントの原料ホッパーにて小積みになっていた原料を押し込んでいる時に、ホッパー内の鉄の格子に段差がついていたのを知らずにタイヤショベルのバケット部分の先端が段差に激突してしまい、左手でハンドル操作をしていたのでその衝撃で左肩が後方に持っていかれて肩痛になった。	59	19	20201	30 ~ 49
7	2017	4	10~ 11	土づくりセンター内にて、ホイルローダー給油後の降車時に着地点をよく確認しないまま、給油ホースを踏んで右足関節をねじり、右足関節外果骨折を負った。	48	3	80109	1~ 9
8	2017	3	9~10	コンクリート破碎作業のためタイヤショベルに乗り込もうとした際に、雨のため手がドアを開けようとしたところ、滑ってドアと車体に挟まれ右手首を骨折した。	70	7	10909	1~ 9
9	2017	3	13~14	ホイルローダ点検作業中に、フレーム外装カバーを開けようとして手を入れた時、痛みが有り、手を引き抜いたら左中指が切れていた。	45	8	11702	10 ~ 29
10	2016	12	15~ 16	倉庫内で、停車しているダンプ車の荷台内のハシゴに登っている時に、ショベルカーが逆突して、その揺れでダンプ車の荷台の中に背中から落ちた。	42	6	40301	10 ~ 29
11	2016	11	14~ 15	工場内にて、ブロック製造最終工程のブロック成形機にブロックを載せたパレットをローダー側に流れている状態を監視していたところ、ローダーに正しく収まっていなかった為に機械が停止してしまった。本来は電源を落としてから行う作業を電源を切らずにパレットを手で押して直した為に、機械が再作動してしまい、左手親指先端をローダーのフォークとパレットの間	42	7	10901	50 ~ 99



19	2016	4	15～ 16	ペイローダー運転係の交代のため、港のクレーン置場にペイローダー車を止めて降車する時に、逆方向を向き右手に傘を持ち、手すりをつかみ降りた所、雨が降っていてステップが濡れていたため、1m位の所から落下し転倒した。	51	1	50201	50 ～ 99
20	2016	3	16～ 17	構内においてユニック車で回収してきた木くずを降ろす作業時に、車体固定準備のためアウトリガー付近にいたところ、重機で荷卸しの手伝いをするのに車輛前方から右側を後方へ移動中、路面が凍結しており、車輛側に滑り、一瞬接触挟まれはじかれた状態になり左膝を挫傷した。	44	3	150102	30 ～ 49
21	2016	2	18～ 19	支店工場内にて、修理後のホイールローダを移動後、車両から降りる際にステップから足を踏み外し転落し左足首と膝を負傷した。	24	1	80209	10 ～ 29
22	2015	12	7～8	車庫でショベルローダーから降りる時に足をひねった。	63	19	140301	10 ～ 29
23	2015	11	16～ 17	被災者（軽自動車）は加害者（ショベルローダー）の後方を走行していて、加害者が一時停止したので、被災者もすぐ後方で止まっていた。その後、加害者が確認なしで後退してきたため、ショベルローダーの後部と軽自動車の前部が衝突し7～8m押し戻され負傷した。	48	6	50202	50 ～ 99
24	2015	11	16～ 17	牛舎において、フリーストールの清掃作業中、タイヤショベルから降りる際、ステップを踏み外して床に着地したところ、足が滑り転倒し、手をついた際に負担がかかり被傷した。	53	1	70101	1～ 9
25	2015	10	18～ 19	土場において、ホイールローダーを駐車して降りようとした時にバランスを崩して1m程転落して、右手首を負傷した。	25	1	80109	10 ～ 29
26	2015	10	18～	駐車場へローダーで碎石を運搬する際、路肩に寄り過ぎたため、ローダーの重量により路肩が崩れ、そのまま約1m下のぬ	30	1	150102	10 ～

			19	かるんだ敷地へローダーごと横転、転落してしまった。				29
27	2015	8	11～ 12	鉬塩を高い位置からローダーに移動させている際、手を滑らせ重ねてあった鉬塩と移動していた物の間に自分の指を挟んだ。	23	7	70101	100 ～ 299
28	2015	8	13～ 14	丸太入れ作業をしているフォークローダーの運転手に、被災者が打ち合わせしようとして走行中に近づいていったところ、左足のズボンの裾がローダーの後タイヤに引き込まれ、左足ふくらはぎを筋挫傷した。	36	7	10401	30 ～ 49
29	2015	7	13～ 14	駐車場において、回収物の荷卸し作業のため、ローダ車後方の箱に入ろうとよじ登っていたところ、雨で濡れていたこともあり、1.5mほどの高さからすべり落ちてしまい、地面に左ひざを打ちつけ、負傷した。	41	1	80109	10 ～ 29
30	2015	7	16～ 17	飼料生産のために使う堆肥（牛糞）置場で、堆肥と木屑を混ぜる作業（切り返し）をしているとき、ホイールローダー（作業機械）がオーバーヒートしたため、ラジエターに水を投入しようとしてラジエターのふたをあけたとき、熱したラジエター水がふき出し、左うでと顔面を負傷（火傷）した。	33	11	60101	10 ～ 29
31	2015	7	9～ 10	車検整備完了後の引渡し時、引取りに来た運転手がトラック荷台を傾斜状態にし、機械をバックで積込みを行っていた。機械が傾斜を昇り切るのを確認、荷台との段差解消の為に使った枕木を積み込もうと前方に回った。突然機械が逸走し傾斜を降り始め、被災者は気づき逃げたが、逃げ遅れて轢かれた。	38	6	170209	10 ～ 29
32	2015	7	11～ 12	作業所内において、薪の製造作業中に製材の移動の為、ショベルを使用しようとして乗車する時に、取っ手に手を掛けたところ手が滑り、後方に転倒して、頭部と腰部を強打した。	69	1	10503	1～ 9
				作業1名がユニック車の操作を行い、4tダンプに積み替え中、ダンプ荷台上の2名の作業員のうち1名が、荷台から降りようと				30

33	2015	6	14～ 15	しダンプのあおりを飛び越えようとした際に、雨で滑りやすくなっていたためバランスを崩し、隣に停車中のホイールローダーのバックウェイトに左ひざ近辺を強打し地面に倒れ左ひざ近辺を負傷した。	48	3	30309	～ 49
34	2015	5	11～ 12	バイオマス敷地内で木くず投入作業中、ペイローダー（特殊車両）から降りる際、乗降ステップより落下し、左足アキレス腱を断裂した。	51	1	10409	～ 29
35	2015	4	6～7	ショベルローダーが破砕物置場に入っている事を確認し、クランプを後進させた時、後方確認は左側よりの目視にて行ったが、右後方部にいた被災者に気付かず、クランプ右後輪にて被災者の左脚をひいてしまった。	45	6	10602	～ 49
36	2015	3	16～ 17	トレーラーにコンテナ積載後、次に到着するトレーラーの到着時間をローダーオペレーターに伝える為、電話確認している際、ドライバーがオペレーターの死角にいた為気づかずに前進してしまい、異変に気づいたオペレーターが即座にブレーキをかけたが間に合わず左足首を踏まれ左足首を負傷した。	47	3	40302	～ 29
37	2015	2	19～ 20	構内においてシートをトレーラーのプロテクタへ上げるためトレーラーのハシゴを上っている途中に、シートの乗せてきたフォークローダーとトレーラーとの間に挟まれ負傷した。	44	6	40301	～ 29
38	2015	1	5～6	木材集積現場において、ローダーで貨物自動車に木材を積込作業中、桤にワイヤーを掛けるために上っていたところ、ワイヤーの手元に気を取られていて、ローダーが積込むために持つて来た木材に気付くのが遅れて、避けきれず左側頭部に当たった。	47	6	40301	～ 49
39	2014	12	11～ 12	食品工場の敷地内で大型ホイールローダーでの作業を終えて、エンジンを切った際にラジエータから音がすると感じて水温計の上昇を確認したところ、ヒートしていると思ったが何の対策も取らずにラジエータキャップを開いた為、急激に熱水が噴き	71	11	10109	1～ 9

				出して軍手をした左手に熱水を浴びて手を火傷した。				
40	2014	11	11～ 12	グリーン目砂作業中に2tダンプからダンプアップしてホイールローダーに砂を降ろす際、ダンプのあおり下部分に右手薬指を挟んだ。	69	7	140301	30 ～ 49
41	2014	11	18～ 19	コークス運搬船の荷役終了後、船内ショベルを岸壁より当社重機倉庫へ回送中、船舶係留ビットに衝突しその衝撃で左骨をハンドルに強打した。事故発生時周囲が暗く、進行方向の障害物を見落としたことが原因と思われる。	50	3	50201	100 ～ 299
42	2014	8	11～ 12	鶏舎内の鶏糞をタイヤショベルで除去中、タイヤショベルのキャビン屋根が鶏舎内の梁に引っかかってキャビンが持ち上がり、キャビンと梁との間に左足を挟まれ負傷した。	54	7	70101	10 ～ 29
43	2014	8	11～ 12	自宅裏のアスファルト舗装地にてトラクターのロータリー装着の手伝いをしている時、接続部分を合わせることに気を取られ、ロータリー店頭母指のために置いたフォークリフトの爪付近に左手を添えてしまい動いたロータリーとフォークリフトの間に左手小指を挟んでしまった。	30	7	60101	1～ 9
44	2014	7	10～ 11	養豚場内で、ステアローダーのバケットを取替作業中に、エンジンを掛けたまま安全レバーを上げないで、バケットを外すために右足でそのバケットを押したとき、下がってきたバーと車体に右足を挟まれ負傷した。	32	7	70101	1～ 9
45	2014	6	5～6	乳牛の餌作りのためにデントコーンをすくう作業をするため、ホイールローダーに乗ろうとしてステップを踏み外してそのまま下に落ちた。その際膝を地面(コンクリート)についてしまった。前日の雨で足元が濡れていたことと、不注意であったと思います。	60	1	60101	10 ～ 29
46	2014	5	13～ 14	ショベルローダーのにてバケットに積んだ荷物を荷下ろししようとしてバケットを上昇させた際、後輪が浮き上がったため、慌ててバケット上昇レバーを戻したところ、後輪が勢いよく着地	53	99	11109	10 ～

				し、シート座面で腰を強打した。				29
47	2014	4	9～ 10	ショベルローダーに乗り、廃棄物の処理の作業を終え降りようとしたところ、雨のため滑りやすくなっていた為、足を滑らせて落ちてしまい左手親指、人差し指、手首を骨折し頭部を打った。	62	1	150102	10 ～ 29
48	2014	3	11～ 12	昼食前に散らかっている材料を片づけようと、タイヤショベルで碎石をかき集めて降りる時に、足をひっかけ地面に転落した。	53	1	30106	10 ～ 29
49	2014	2	14～ 15	事業所構内において、重機（タイヤショベル）で堆肥を荷役運搬作業中、足場が悪く重機が転倒し、左胸部を打撲した。	55	2	150103	1～ 9
50	2014	1	10～ 11	アルミの原材料置場でスコップとホウキでアルミをショベルカーのバケットに回収している時に、停車していたショベルカーが動き出し、壁とショベルのバケットに腹部を挟まれて負傷した。	46	6	11101	100 ～ 299
51	2014	1	11～ 12	餌のタンクが空になったため別のタンクから餌を抜いてバケットローラーで受けて餌配りをするにバケットの中の餌をバケツで取り餌箱の中に入れていた。給餌を終え余った餌を餌箱に戻していた。餌も残りわずかになり運転をしていた従業員が手伝うためローダーから降りようとしたときジャンパーの裾が作動レバーに引っかかり、バケットを倒す方向にレバーが動き勢いよくバケットに倒れてしまった。ローダーの正面に立ちバケットの中の餌をバケツに取る作業をしていた被災者は避けることができず、バケットの上部が右腕に、顎の部分が左足に当たりけがをした。	64	6	70101	1～ 9
52	2014	1	22～ 23	ホイールローダの整備作業中にウォーターラインのサーモセンサーを緩めて試運転後に締めようとしていたところ、センサーの掛りが不十分で外れてしまい、ウォーターラインの内圧に	29	11	11702	10 ～



				よって高温のクーラントが噴出して顔にかかり、右目眼球及びその周辺に火傷を負った。				29
53	2013	12	13～ 14	解体工事作業中、油圧ショベル1.9?ロングブームにて、3階部分にある電気室のキュービクルトランスを荷降ろし作業する為、ワイヤー掛けをしていた際、ショベルの先端に装着しているアタッチメントコンクリート圧砕機とトランスの間に手示指及び手中指を挟み、挫創した。	64	7	30209	不明
54	2013	10	16～ 17	土砂をローダーでトラックへ積込む作業終了後、ローダーを車庫へ入れる際、ドア(片側1枚しかない)を開けて後方確認しながら、ローダー後方から入れようとしたところ、クラッチを踏んでいる足を滑らせ、反動でローダーがバウンドし、手をドアの付根部分に突き、反動で開いたとドアが戻り、手小指を挟まれた。	35	7	30309	1～ 9
55	2013	9	14～ 15	汚染土壌処理設備に原料を投入する作業中、投入後にベルトコンベアから落下した原料土がテールローダ手前に溜ったため、手で取り除こうとしたところ、テールローダ手前にある三角スクレーパーに腕を巻き込まれた。	24	7	10905	30 ～ 49
56	2013	5	17～ 18	ショベルローダから降りる際、ショベルローダのステップを誤って踏み外し、足を強く地面に打った。	43	1	150102	30 ～ 49
57	2013	4	16～ 17	スキッドステアローダのエンジンを修理中、ランプに気をとられ、ベルトに手袋が接触し、巻き込まれ、人差し指を負傷した。	34	7	80209	10 ～ 29
58	2013	4	16～ 17	産業廃棄物である通称ガラ（鉄屑、木屑、コンクリート塊、繊維屑等）を運搬処理中、重機のバケットの爪にプラスチック製の袋を引っ掛けていたところ、誤ってバケットとバケット（2段式）の間に手を挟み、負傷した。	45	7	150102	10 ～ 29
				鶏舎の出入口にて、鶏ふんをジョブサン（ショベル）で運んで				

59	2013	3	13～ 14	いた際、バケットで鶏ふんをすくい上げる操作を行ったところ、ジョブサンが前方へ倒れた。前方に倒れたジョブサンを起こすため、上がっているバケットを下げようと、アームを下す操作を足で行っていたところ、アームが戻る途中でショベル本体とバケットの間に足をはさまれた。	21	7	70101	10 ～ 29
60	2013	3	11～ 12	プラットホームにて、不燃ごみ展開作業検査後、ホイールローダーを運転中、作業者が前方に出たため、急停車したところ、ハンドルを握っていた手首を痛めた。	62	19	150101	100 ～ 299
61	2013	2	13～ 14	オートリフト上の斜めになったパレットの復旧作業中、オートリフトが上昇し、両手でパレットの片面を持っていた為、パレットとパレットガイドの間に親指が挟まった。	57	7	10901	50 ～ 99
62	2013	1	11～ 12	杉山林にて、伐倒した杉材を作業車で山から集材所まで引き出す作業中、油圧ショベルから降りる際、キャタピラーに足を掛けたところ、滑り、バランスを崩し、肩から落ち、肩、手および肋骨を負傷した。	73	1	10401	1～ 9
63	2012	11	8～9	写真を取るため重機に近づいた際、重機が材を挟み放したところ、ふくらはぎ近くに当り骨折した。	59	4	80109	1～ 9
64	2012	11	16～ 17	牛への給餌作業中、ホイールローダーにて、ラップを巻いた牧草を牛舎に運び、給餌の為、ラップを剥がそうと、降りた際、前方のフォークバケットの隙間に足が引っ掛かり、転倒し、負傷した。	29	2	70101	50 ～ 99
65	2012	10	16～ 17	バックホーで作業終了後、運転席からエンジンを切って降りる際、ゴムの履帯（クローラー部）脇に足を乗せたところ、滑らせて転倒し、頭部を裂傷した。	70	2	30201	1～ 9
66	2012	9	8～9	製氷冷凍工場前にて、トラック荷台内の鮮魚用タンクの中に、保冷のための製氷を入れる作業をしていたところ、氷のバランスが崩れ、足甲部分へ落下した。	42	4	40301	1～ 9

67	2012	6	12～ 13	エコセンター内のリサイクルダンボールプレス機の投入口付近で、ダンボールの投入作業を終えた後、振り向いてバランスを崩し、コンベアの上に落下して負傷した。	34	2	50101	～ 29
68	2012	6	14～ 15	被災者は、フレコン置場から移動した翌日溶解作業分のフレコンを建屋内に移動する作業を他の作業員1名と共同で行っていた。被災者は、ローダーのツメにフレコンの吊り紐を掛ける作業を担当していたが、ローダーのツメと吊り紐との間に中指を挟まれ負傷した。	62	7	11703	～ 99
69	2012	5	10～ 11	養豚場内にて、運搬機により飼育豚の堆肥等を運送トラックに運搬中、バケットを上げたまま、トラックに近づこうとしたところ、ローダーが揺れたはずみで足が座席から出て、動転し、バケットを降ろした為、座席前面とバケットの水平材に足を挟まれた。	52	7	70101	～ 29
70	2012	3	9～ 10	構内（製品棟）にて古い機を使用して重機（ホイローダー）にて作業中、重機の前頭部より運転席へ移動の際、ステップに足をかけたところ、滑り、手も滑り、転落した。作業時は、運動靴に革の手袋だが、雨の日であった為、ステップ等が濡れていた状態であった。	40	1	11709	1～ 9
71	2012	2	8～9	工場敷地内において、ローダーの前輪のパンク修理のため車体からホイールをはずす際、ホイールの穴に手をかけてしまったため、ホイールと軸の間に中指を挟んでしまった。	49	7	150102	～ 49
72	2012	1	7～8	製糖所内のビートビン前の道路にて、ショベルローダーが作業中、前方より車両が進行してきた為、後方に後退したところ、ショベルが動いていた為、静止していた車両に衝突した。	64	6	10109	～ 49
73	2012	1	12～	ビン缶・ペットの資源物をショベルローダーで積込み作業中、ショベルの右側に資源物の袋があった為、タイヤで踏み破らないように拾うと、サイドブレーキを引き、エンジンを停止し、ショベルから降りたが、緩い下り坂でサイドブレーキの引きが	36	3	150102	不



79	2011	8	14～ 15	山砂利の積み込み場所に於いて、作業の待機中に担当する重機（ホイールローダ）の後部エンジン部内のダイナモ回転ベルトよりスリップ音がしていた為、同所点検口より確認をしようとしたが、エンジンを切っておらず回転しているベルトに皮手袋をしていた右手を巻き込まれ、同人差し指及び中指を挟まれ、人差し指先骨折、中指先端（5mm程度）を切断した。	43	7	10909	10 ～ 29
80	2011	8	9～ 10	新しく借りた工場にボイラー燃料を保管する置き場を整備作業中、ローダに乗りこむ為、タイヤに右脚をかけ左手でハンドルを掴もうとした際、草の汁で滑って落下し、腰を強く打った。	52	1	10501	300 ～ 499
81	2011	8	13～ 14	管理棟から、タイヤショベルカーのバケットに砂を入れた状態で作業現場まで運ぶ途中、カーブの傾斜によりバランスを崩し、重機ごと横転し重機の下敷きとなった。	56	1	140301	1～ 9
82	2011	7	9～ 10	4号鶏舎の鶏糞出し、2回目の搬出作業中、2階デッキ上を走行し、木製のタイヤ止めの手前1m付近でクラッチを放すが、小型ショベルが止まらず、タイヤ止めを突き破って落下した。バケットが地面についた時点で、被災者は左前方へ放り出された。その際、左手でかばおうとして左ひじから落下した。	24	1	10101	100 ～ 299
83	2011	5	11～ 12	A農場内鶏糞堆積場にて、鶏糞を搬出中ホイールローダーがオーバーヒートした為、点検しようとしてラジエターのキャップを開けた時に熱湯が両手と顔にかかり火傷した。	38	11	70101	1～ 9
84	2011	5	9～ 10	建材工場用骨材をホッパーに供給後、工場横（骨材ホッパー後方）のA川に転落。ショベルローダーより投げ出され負傷した。	59	1	10901	50 ～ 99
85	2011	5	15～ 16	A港は今般の大津波により大きな被害を被った区域である、社有超重機船「A」の系留箇所も塗装面の挫傷、亀裂、段差の発生等が随所に見られる。ホイールローダーを仮設現場事務所より移動中、段差箇所でもローダがバウンドし、その際被災者の身体も宙に浮き弾みにより腰を圧迫した。	46	6	30111	100 ～ 299

86	2011	3	14～ 15	トラクターのロータリーが上がらなかったため、修理をしていたところ、油圧レバーを触った時にロータリーが上がってきて、腕を挟んだ。（エンジンをかけたままの状態だった）	46	7	170209	10 ～ 29
87	2011	3	8～9	労働者Aさんがボブキャットのエンジンを止め、バケット部分を上昇させてその下に鉄骨の支えを置いた状態で整備していた。その際ボブキャットのリフト部分の下に前方から潜り込んだ際、手が滑って運転席の足元部分のリフト昇降ペダルを手で押し下げてしまったため、リフト部分が自重で下がり始め支柱だった鉄骨の支えを倒し労働者の腹部とつま先を挟み込んだために負傷した。	30	6	10809	1～ 9
88	2011	2	14～ 15	A社作業所に於いて、作業車（セルフローダー）のタイヤを外す作業中、突然タイヤチューブが破裂し、その反動で車輪軸から飛び出したタイヤに当たり、約3.5m跳ね飛ばされ負傷した。	35	6	11702	10 ～ 29
89	2011	2	9～ 10	門脇に植えてある4m程の松の手入れ作業の為、三脚を立て作業をしていたところ、家主の運転するフォークローダーがバックし、三脚の支えにあたる脚に接触したようで、手入れ作業中のBは2m程下の地面の上に落ち、その際、頭部を打ったと思われる。その後、救急車で搬送された病院で死亡した。	69	6	60101	1～ 9
90	2011	1	7～8	伐採した倒木が緩い傾斜地にあり、平地までホイールローダーのバケットで幹を手前に引き寄せようとしている際、幹が回転してバケット上部と幹の間に指を挟んだ。	41	7	140301	50 ～ 99
91	2010	12	13～ 14	皮むき機械の搬送ライン上にある原木受け架台にたまった原木をローダーで運搬する作業中に、原木受け架台内で絡まった原木を人力で整理しようとローダーから下りて、その前方で作業を始めたところ、独りで動き出したローダーのバックレストと原木受け架台の支柱部分に左臀部を挟まれ負傷した。この時被災者は、ローダーのエンジンを切らず、サイドブレーキを引	61	7	10402	50 ～ 99

				き忘れ、ギアをニュートラルに入れたものと思い込んでいたが、ギアが前進に入ったままとなっていたため、登り勾配にも拘わらずローダーが動き出してしまった。				
92	2010	11	9～ 10	耐火物粉碎工場において、煉瓦選別作業中に、ショベルでかきあげた煉瓦がころがりおちてきて、煉瓦を持っていた右手中指をはさまれ負傷した。	59	4	10904	10 ～ 29
93	2010	11	9～ 10	A市A町の牛舎でわら(ロール)をタイヤローダーで運搬作業をしているときに、下り坂を曲がろうとして、タイヤローダーがスリップし横倒しになり、地面と機械に挟まれて右足と右足付け根胸を打撲した。	41	2	70101	不 明
94	2010	10	13～ 14	会社敷地内でショベルを洗車しようとして、ショベルを移動させている時に、ショベルのはしご部分にズボンが引っかかりバランスを崩して落ち左足を損傷した。	48	1	10901	1～ 9
95	2010	8	10～ 11	固形アスファルトを水中にて粉碎する工程より、原料混合工程に高さ約3mの所に設置された塩ビパイプVP100を使用してポンプにて送っているが、この塩ビパイプが詰まって清掃の必要があり、パイプの継手に、フランジ継手を使用しているの で、その部分で解体して地面に降ろそうとし、本来、足場を組むべき所、作業の安易性からショベルローダを2台使用して、塩ビパイプの両端で、フランジ部を解体、ショベルを地面に降ろす作業中、被災労働者がパイプの片側を持ったまま、バランスを崩し、パイプを落し、そのパイプに引っ張られて下降途中の約1.5mの高さより落下、受傷。	62	1	10609	10 ～ 29
96	2010	7	10～ 11	取引先(株)A(B市C)構内において、トラック後方から荷物(古紙)を降ろそうとした際、後方からバックしてきたホイールローダー(7t、(株)A従業員運転)が腰に接触し、左後輪に左足首から下を踏まれ負傷したものの。	51	7	150102	10 ～ 29
				工場内の通路でKさんが仕事が終わりトラックの後方で片付け				

97	2010	5	10～ 11	をしていた時、残材処理後のショベルカーがすれ違った際に足がトラックの横に出ていて、ショベルカーのタイヤで足を敷く。	67	7	30302	0～ 9
98	2010	4	9～ 10	当社機材センター内にてホイールローダーを使用して、出荷作業中、横に乗っていた被災者がホイールローダーより降りた際、リヤタイヤに右足を巻き込まれ負傷した。	51	7	30201	30 ～ 49
99	2009	11	15～ 16	工場内で生コンの材料をショベルで積み込む作業を終了し、ショベルから降りようとした際、ドアを開け体の向きを変えて左足をステップにかけようとした時、踏み外して地面へ1.5m落下した。その際、両手を及び頭を打ち、両腕を骨折した。	45	1	10909	10 ～ 29
100	2009	11	8～9	朝の搬出予定打ち合わせのため、集合場所へローダ（バケット容量3.4立方m）で行き、ローダから降りる際、ステップの一番下（高さ45cm）から左足を踏み外し、地面に左足を打ち付けて足首を損傷した。	40	1	150102	50 ～ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。